

関西の社会・経済・文化を支えている  
「琵琶湖・淀川流域」  
その暮らしと未来について考えます

NHK「おはよう関西」に  
出演されている  
塩見泰子さんにも  
ご講演いただきます



琵琶湖・淀川流域シンポジウム

# 気候変動とどう向き合うか ～琵琶湖・淀川流域を巡る治水・利水 そして自然環境保護のドラマ～

琵琶湖・淀川流域は、わが国を代表する大流域であり、その給水範囲は流域を越えて1700万人におよび、関西の社会・経済・文化の基盤として、人々の暮らしや産業を支えています。

関西広域連合においては、「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」（座長：京都大学防災研究所 多々納裕一 教授）を設置し、流域が抱える様々な課題を整理等するとともに、流域全体での取組み等について検討してきました。

この度、これまでの様々な取組みや近年の地球環境の変化を踏まえ、琵琶湖・淀川流域の豊かな自然とともに、これからも人々の暮らしを守っていくために、私たち一人ひとり、何ができるのか、どう行動すべきかについて、シンポジウムを開催します。

関係展示

同時開催中

日時

2023年 3月20日 月

14:00～16:40（開場 13:00）

場所

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）

12階 特別会議場（大阪市北区中之島5-3-51）

主催



関西広域連合  
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

後援

国土交通省近畿地方整備局／独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社／  
公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構／水都大阪コンソーシアム／  
MLGs推進委員会／公益社団法人関西経済連合会／大阪商工会議所



# プログラム

14:05

## これからどうする？～関西のくらしと気候変動～

講演  
1

気象予報士、防災士、健康気象アドバイザー

### 塩見 泰子 氏

NHK「おはよう関西」「ニュースきん5時」などのテレビ番組で、日々の気象情報をわかりやすく伝えておられる塩見さんに、関西・琵琶湖流域のくらしと、気象、地球環境の変化とのかかわりについてご講演いただきます。



14:35

## 気候変動と淀川流域や大阪湾の水害リスクの今後

講演  
2

京都大学防災研究所 副所長／教授

### 森 信人 氏

地球温暖化は、淀川流域の水害リスク、沿岸災害リスクも高めてしまう!? 地球環境の変化における流域への影響について、ご講演いただきます。



15:05

## 琵琶湖・淀川における流域の取組み～過去・現在から未来へ～

講演  
3

滋賀県 理事(琵琶湖政策・MLGs推進担当)、(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構 理事長

### 三和 伸彦 氏

「湖・川」は多くの恵みを与えてくれるとともに、災害や人々の争いももたらしてきました。これまでの流域の人々が直面した困難と工夫、そして新たな連携に向けての取組みについてご講演いただきます。



15:30

体操

## MLGs体操

琵琶湖版のSDGsであるマザーレイクゴールズ(MLGs)

MLGsを「からだ」で表現する「MLGs体操」を体験してみましょう。



Mother Lake Goals

15:35

休憩

休憩

15:50

## これからの琵琶湖・淀川流域～このドラマをどう紡ぐか～

トークセッション

### 活動紹介

### 大学生ボランティアによる環境保全活動

～琵琶湖を守るための第一歩～

NPO法人 国際ボランティア学生協会 IVUSA



オオバナミズキンバイ除去活動の様子

### トークセッション

コーディネーター

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会座長、  
京都大学防災研究所 教授

### 多々納 裕一 氏



### トークセッション参加者

塩見 泰子 氏、森 信人 氏、三和 伸彦 氏、  
NPO法人国際ボランティア学生協会 IVUSA

同時開催

展示

## 「これからの琵琶湖・淀川流域～このドラマを紡ぐために～」

<出展団体> 関西広域連合、NPO 法人 国際ボランティア学生協会 IVUSA、  
(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構、(独)水資源機構 関西・吉野川支社、  
マザーレイクゴールズ推進委員会、滋賀県(琵琶湖環境部、土木交通部)、  
水都大阪コンソーシアム、(公社)2025年日本国際博覧会協会

問合せ先

関西広域連合 本部事務局地方分権課

TEL : 06-4803-5674 FAX : 06-6445-8540 E-mail : biwako-yodogawa@kouiki-kansai.jp